

平成 22 年 4 月 20 日

各 位

上場会社名 トリニティ工業株式会社
代表者 取締役社長 宝田和彦
(コード番号 6382)
問合せ先責任者 常務取締役 深津浩彦
(TEL 0565-24-4800)

業績予想の修正および特別利益の計上ならびに
繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 4 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、特別利益の計上および繰延税金資産の取崩しを行うことをあわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,000	百万円 △1,800	百万円 △1,600	百万円 △1,000	円 銭 △54.91
今回発表予想(B)	24,460	△1,020	△750	△1,730	△95.00
増減額(B-A)	1,460	780	850	△730	
増減率(%)	6.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	39,147	417	917	580	31.88

2. 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,000	百万円 △1,900	百万円 △1,500	百万円 △900	円 銭 △49.42
今回発表予想(B)	20,950	△1,185	△800	△1,700	△93.35
増減額(B-A)	950	715	700	△800	
増減率(%)	4.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	33,401	22	288	119	6.54

3. 修正の理由

自動車生産の台数増加および経費等の削減により経常利益が予想を上回る見込みであり、また、繰延税金資産の取崩しにより当期純利益が予想を下回る見込みであります。

4. 特別利益の計上について

当社および子会社1社は従来、適格退職年金制度及び退職一時金制度を採用しておりましたが、平成22年3月1日に確定給付企業年金制度、退職一時金制度および確定拠出企業年金制度に移行し、これに伴う特別利益を連結決算において298百万円、個別決算において292百万円計上いたします。

5. 繰延税金資産の取崩しについて

繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収が見込めない部分について取崩すこととし、法人税等調整額(税金費用)を連結決算において1,161百万円、個別決算において1,131百万円計上いたします。

以 上